

新しい 『延岡市史』

をつくります

『延岡市史編さん基本計画』概要版

鏡山からの風景

延岡市では、市制施行 100 周年をむかえる令和 14 年度末までに全巻刊行を目標とした『延岡市史』編さん事業が始まりました。令和 2 年度事業において、「延岡市史編さん基本計画」を策定いたしました。ここではその概要をご説明いたします。

ご説明にあたっては、歴史に興味がある女の子と、生まれも育ちも延岡市のおとうさんがご案内いたします。



なぜ『延岡市史』をつくるの？



おとうさん、どうして今回『延岡市史』をつくることになったの？

実はいままで延岡市の歴史を広く調査し、まとめた書籍が作られたことはなかったんだ。だから、過去の正しい事実をきちんと残していくことが求められていたんだよ。そこで、市制100周年までに『延岡市史』をつくって、その先の未来に役立てよう！ってことになったんだよ。



そうかぁ～、なるほどね。確かに私が生まれた頃には延岡市と近くの町との合併もあったし、市街地も変わってきてるもんね。

そのとおりなんだ。最近のできごととも歴史の1ページだからね。そういったことをキミが大人になってもしっかりと伝えていく必要があるよね。『延岡市史』をつくることで、正しい歴史をきちんと未来につなげていくことができるよね。



市制100周年にふさわしい事業だね！

むかしのことを知って、さらにみんなが延岡に愛着、誇りを持って暮らせるようになるといいよね！



趣旨・目的

これまで古代から現代までの延岡の歴史を体系的にまとめた市史は刊行されていない状況であり、また、「平成18、19年の合併によって誕生した新延岡市全体を対象とした市史が必要であること」「時間の経過とともに、歴史資料が失われる恐れがある」などの背景から、市史編さんに向けた機運が高まり、市制施行100周年をむかえる令和14年度末を目標に新たな『延岡市史』を編さんすることになりました。その目的として、次の4点を掲げています。

- 歴史的・文化的価値のある歴史資料を収集・整理し、その保存と利活用を行うこと。
- 国内における延岡市の歴史的・文化的な位置を明確にすること。
- 歴史資料に基づき学術的に記述し、正確な歴史を後世へ継承すること。
- 市民の皆様が郷土に対する愛着・誇りを持って頂くとともに、文化の向上や市政の発展に役立てること。

どんな『延岡市史』をつくるの？



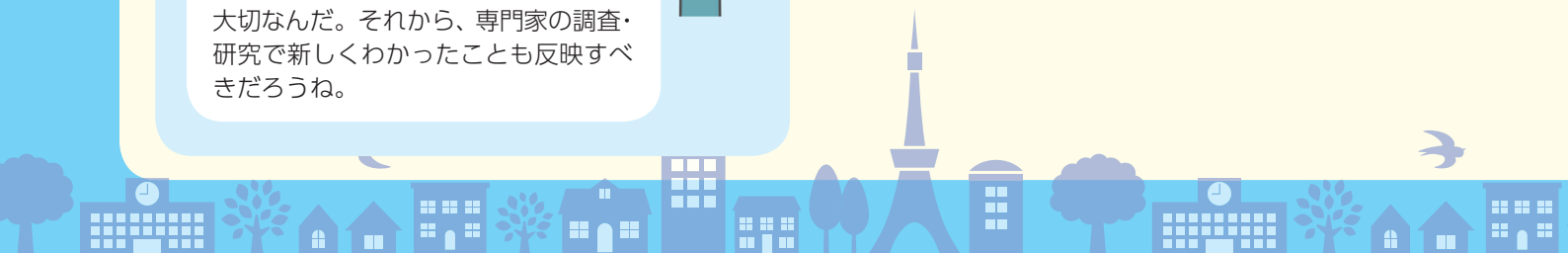
その『延岡市史』はどんなことを意識してつくるの？

いい質問だね～！まずは正しい歴史を伝えられるものを作らなくちゃだめだよ。例えばむかしの資料にきちんと書かれているものを基本にすることが大切なんだ。それから、専門家の調査・研究で新しくわかったことも反映すべきだろうね。



編さん方針

どのような『延岡市史』にするか、どのように内容をまとめていくかを「編さん方針」として、次のとおりとしました。



- これまでの研究や歴史資料に基づいて、最新の内容も盛り込み記述する。
- 史実に基づき、学術的に高い水準を保つものにする。
- 市民の協力を得ながら、幅広く歴史資料を集め、調査を実施する。
- 集めた資料は適切に保管し、デジタル化に努めるなど、市民・研究者が広く利活用できるようにする。
- 紙面は写真や図版を多く使い、分かりやすく親しみの持てる内容にする。

なによりも大切なのは市民の方々に愛着をもってもらえるものにする。みんなで協力して『延岡市史』を作成するという気持ちが重要じゃないかな。そういった意味では、写真なんかをたくさん入れた読みやすいものにした方がいいよね。



今回集めた資料とあって、私が大きくなったとき、まだ見たり、それを使って調べたりできるのかな？

収集した資料はとても価値があるものが多いから、きちんと保存して未来に残す必要があるんだ。しっかりと保存し、利活用しやすいようにする予定なんだよ。



だれが『延岡市史』をつくるの？

編さん組織

次の組織を設置し、市史を制作していきます。

- 延岡市史編さん事業懇話会
市史編さんの基礎となる「延岡市史編さん基本計画」を策定するため設置したもので、市民や学識者で構成。
- 延岡市史編集委員会及び専門部会
「延岡市史編さん基本計画」に基づき、編さんに必要な調査、研究、編集を行うため設置するもので、学識者で構成。
専門部会は、考古、古代、中世、近世、近現代、民俗の6部会を設置。
- 延岡市史編さん事業推進本部
長期に渡り市全体で取り組むための事業推進組織として市役所内に設置。



ところで、この『延岡市史』はだれがつくるの？

次のようにしてつくっていくんだよ。まず『延岡市史』の基礎になる「延岡市史編さん基本計画」を「延岡市史編さん事業懇話会」などで市民の意見を聴きながら作ったんだよ。これからは、この「基本計画」に基づいて、専門の先生方による「延岡市史編集委員会」と「専門部会」で調査・研究や編集作業を進めていくんだ。調査には、市民の協力も必要になってくるよね。



また、毎年、講演会や報告会等が開かれるので、編さんの状況や成果を私たちも知ることができるんだ。これら全体を、「延岡市史編さん事業推進本部」でしっかりと進めていくんだ。



わたしたち市民と専門家と一緒に、なつてつくっていくしくみになっているんだね！

いつ『延岡市史』はできあがるの？

刊行計画

刊行計画は次のとおりです。

巻数

- 『通史編』 3巻

延岡市の歴史を古代から現代に至るまで通して書き記したもの

- 『史資料編、別編、民俗編』 14巻

通史編に記述される内容の根拠となる古文書等の史料を活字化したり、考古や民俗等の資料を写真や図等として記録したもの

仕様

規格：B5判 ページ 頁数：各巻800～1,000程度

製本：上製本 部数：各巻1,000部

発刊年度

令和6年度 ▶▶ 史資料編8 近現代1

令和7年度 ▶▶ 史資料編3 近世1
史資料編9 近現代2

令和8年度 ▶▶ 史資料編4 近世2
史資料編10 近現代3

令和9年度 ▶▶ 史資料編5 近世3
史資料編11 近現代4

令和10年度 ▶▶ 史資料編6 近世4
史資料編12 近現代5

令和11年度 ▶▶ 史資料編1 考古
史資料編7 近世5
別編 近現代写真集

令和12年度 ▶▶ 通史編1 自然・先史・古代
史資料編2 古代・中世

令和13年度 ▶▶ 通史編2 中世・近世
民俗編

令和14年度 ▶▶ 通史編3 近代・現代

* 刊行計画は令和3年3月時点での予定になります。これから調査・研究を進めていくなかで、その結果を踏まえ変更になることがあります。



だんだん楽しみになってきたな～♪
それで『延岡市史』はいつできあがるの？

令和6年度に発刊を始めて、市制施行100周年をむかえる令和14年度末までに全巻刊行することを目指しているんだよ。全部で17巻構成になる予定なんだ。



17巻ってすごいね！市史ってどこでもそれくらいの巻数があるの？

延岡は、それだけ歴史のある都市なんだ。これだけのボリュームは県内でもトップクラスなんだよ。期待しちゃうよね！



とても充実した内容になりそうだね！私も学校で古い資料がないか先生に聞いてみよう！

よろしく
お願い
いたします！



ご自宅に保存されている歴史資料はございませんか？
もしもそのような資料がございましたら、是非市史編さん係（教育委員会文化課内）までご連絡ください。

延岡市教育委員会文化課

TEL：0982-22-7047 Mail：bunka@city.nobeoka.miyazaki.jp

